



## ふじさんエコトピアの御紹介



施設内渡り廊下には、リサイクルマークが浮かびあがる仕掛けも。

昨年10月に、「安全と安心を約束する資源循環パーク」を基本理念としたごみ処理施設として、富士市新環境クリーンセンター（富士市大淵）の供用が開始されました。本施設は、本号のインタビューに御協力いただいた小野幹事がNPO法人富士市のごみを考える会として、計画段階から主体的に関わっている施設です。

敷地内にある循環啓発棟では、修理再生施設「ふじさんエコトピア」がオープンしました。ふじさんエコトピアでは、捨てられるはずであった新聞紙を再利用したオブジェや、段ボールで作成したベンチ、



富士市新環境クリーンセンター

その他ごみの分別等に関する掲示など、ごみにまつわる様々な情報とふれあえます。施設内の渡り廊下を渡れば、工場棟の見学もできます。（要申し込み）ふじさんエコトピア0545-30-6166）また、ごみ処理の余熱を活用した余熱利用体験施設「ふじかぐやの湯」も併設されています。ごみ処理の際に生じた熱を利用してお湯を沸かす入浴施設です。

前身にあたる富士市環境クリーンセンターには、毎年の富士山ごみ減量大作戦の収集ごみの処理場として、大変お世話になりました。新環境クリーンセンターにおいても、今年度第一回目のごみ減量大作戦でごみ処理をお願いする予定でしたが、残念ながら中止となつてしまいました。来年度は、是非お願いしたいと思います。



廃プラスチックを再利用した遊戯施設や、廃材を再利用したオブジェ。

## NEWS × COLUMN



## ふじさんネットワークと新型コロナウイルス



今年はナラ枯れ被害も目立ちました。

令和3年1月8日（金）に、新型コロナウイルスに関する2回目の緊急事態宣言が発出されました。富士山を擁する山梨県と静岡県は対象ではありませんが、近隣県では対象となっている県もあります。

ふじさんネットワークでも、主催・共催のイベントや活動の多くが中止となっています。会員団体の活動も、中止や縮小になっているものが多いようです。これから先、新型コロナウイルスがいつまで続くのか、不透明なことが多く、不安に感じている方も多いことでしょう。

ふじさんネットワークがイベント等を実施する際には、会場では、アルコール消毒や非接触型体温計での検温の実施を

いつもは賑わう8月の五合目も、昨年は閑散としていました。



自然休養林では新型コロナウイルスの影響で、一時入林が制限されました。

徹底することとされていますが、まずは御自身での安全管理が第一です。いまは無理をせず感染拡大の防止に留意し、新型コロナウイルスが収束しましたら、ふじさんネットワークの活動に御参加いただけます。

来年度の富士山の開山等については、静岡県の関係者間で検討中であり、どうなるかは不透明な状況ですが、ふじさんネットワークは、これからも富士山の自然環境保護に真摯に向き合っています。皆さまの御協力をお願いいたします。



1月の富士山（水が塚公園から）